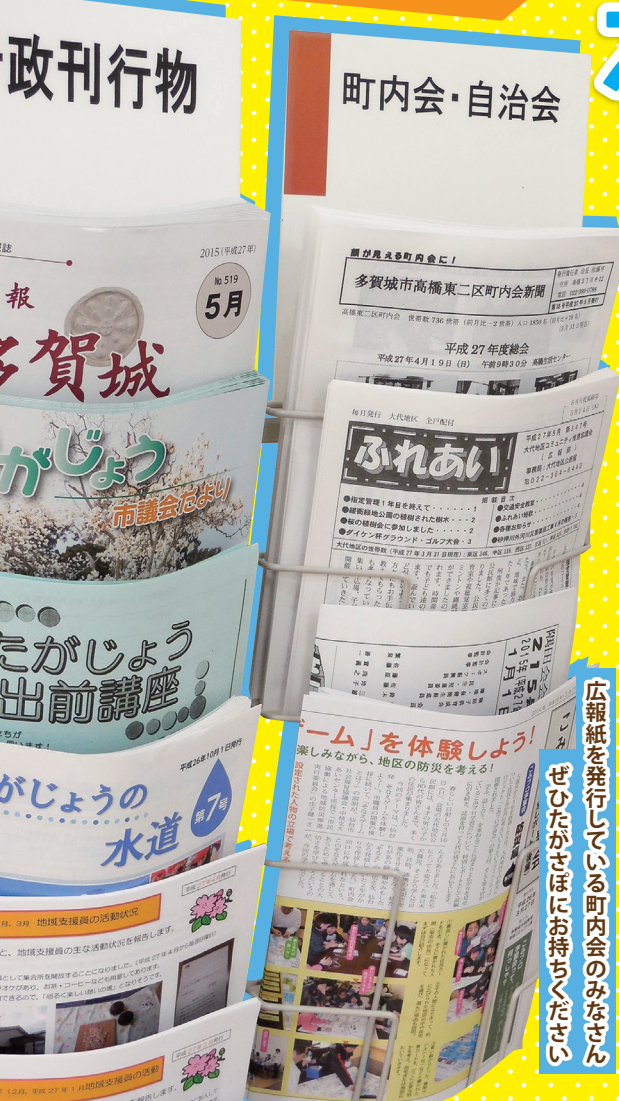




町内会の広報紙で わかる地域の素顔



多賀城市内のいくつかの町内会や自治会では、地区の情報を伝えるために広報紙を発行しています。どの広報紙も安心して楽しく暮らすための、「地区ならではの」情報が中心。イベントの告知・報告はもちろん、住民のみなさんからの投稿を募集している地区もあり、読むと地区のできごとや人について知ることができます。

たがさぽでも広報紙をお預かりしていて、誰でも見たり、持ち帰ったりすることができます。他の地区のイベントや取り組みを自分の住む地区で生かしたり、知り合いの活躍も見られるかもしれません。他の地区の広報紙にも目を通して、もっと多賀城について知ってみませんか。

読んだ人からの声！ たがさぽには、バックナンバーもあります！

「写真が多くて、
気楽に読めました」
「広報紙でイベントを
知って、行ってきました！」

✓ 詳しくはたがさぽPressへ！

自治会・町内会の情報発信 2014年3月22日(土)掲載



ヒント from “たがさぽPress”
たがさぽのブログから地域づくりに役立つ記事をご紹介します

詳しくはブログへ <http://blog.canpan.info/tagasapo/>

● 多賀城高校のボランティア説明会に行きました！ 2015年4月26日(日)掲載
多賀城高校では今年度からボランティア活動が単位として認められることになりました。高校生と地域の距離がぐっと近づきますね！

● 地域の達人たちがまちを盛り上げる！ 2015年4月16日(木)掲載
将棋、カレー、似顔絵…北海道のある商店街でまちを盛り上げるためにさまざまな達人が活躍しています。みなさんの地域にはどんな達人がいますか？

● 一人ひとりに寄り添う支援 2015年4月9日(木)掲載
「子育てで悩みがある」「仕事が不安定」「住む家がない」。一人ひとりに寄り添って暮らしをサポートする相談支援窓口が多賀城にできました。

“たがさぽPress”とは？

たがさぽスタッフによるブログ。興味が湧いたらたがさぽPressへ！ ＊ケータイ、スマホからもご覧いただけます。



たがさぽからのお知らせ
たがさぽが企画する「一歩ふみだすきっかけ」をご紹介します

**とびだす！町内会/
地域づくりお役立ちガイド**

昨年度、高橋地区で行われた地域づくり学習会・懇談会・ふれあい卓球フェスティバルをモデルに地域づくりに役立つポイントをまとめたリーフレットをつくりました。地域の困りごとを解決していく、あるいは魅力を高めていくためのヒントとなりますのでぜひご活用ください。特に町内会や子ども会に関わる方にオススメです。たがさぽの他、市内公共施設にて配架しています。また、ブログからもダウンロードできます。

「地域づくりお役立ちガイド」
ができました 2015年4月24日(金)掲載



広報紙で地区の話題と課題を 分かち合うー“北海道”の事例から

多賀城市外に目を向けても、数多くの町内会が広報紙を発行しています。今回は、一般社団法人北海道町内会連合会が開催している「町内会・自治会広報コンクール」の事例から広報紙発行のヒントを探ります。



住民の顔が見える あたたかな広報紙を

北海道町内会連合会 参事・米津由利子さん

住んでいる地区を身近に感じ、住民同士の顔が見えるという点で、広報紙の役割は重要です。そこで町内会における広報活動の活性化を目的に、北海道町内会連合会では4年に一度広報コンクールを開催し、平成26年度は86作品の応募がありました。

コンクールの成果としては、講評及び最優秀作・優秀作をホームページに掲載し、他地区の広報紙づくりの参考になっていることや、新たに発行を始める町内会が少しずつ増えてきていることが挙げられます。



😊 前回コンクールの表彰式。入選は、今後の発行の励みになりますね



情報発信で、まちをよりよく

【平成26年度広報コンクール単位町内会部門最優秀賞】

恵庭市末広町内会 会長・林嘉男さん

私が町内会長になる前は、町内会に関する情報が住民にほとんど伝わっていなかったため、それを解消すべく広報紙の発行を始めました。

現在、広報紙の編集は私を含めて3名が担当していますが、それぞれ仕事をしているのでほとんどメールで記事をやり取りして作成しています。紙面では単なるお知らせだけでなく町内会の課題を取り上げることが大事と考え、アンケートや読者座談会を行って課題や関心ごとを見つけるようにしています。最近では、子ども会の結成や生活道路の狭さの改善、地区の騒音の問題などについて取り上げたところ好評でした。また、住民へのインタビューなど、町内会や住んでいる人について知ってもらえるような記事も掲載しています。

末広町内会の広報紙
「さわやかタウン末広エイト」



😊 見出しや写真が目を引き、思わず読みたくなります

広報紙発行のポイント！

他地区のものも
みてみよう！

✓ よりよい地区づくりのきっかけに

行事のお知らせや報告だけでなく、時には地区のことを考えてもらえるような記事を。

✓ 一目見て内容や雰囲気が伝わるような写真の活用を

写真をうまく使うことで、記事に興味を持ってもらえたり、より内容が伝わったりします。

✓ 広報紙づくりに関する相談は、たがさぽへ

よりよいものを作りたい、または今後発行したいと考えている町内会の方はぜひご相談を。



「tag」には、多賀城 (tagajo) の頭3文字、みんながタグを組んで地域をつくる、多賀城に新しいタグ (価値) をつける、という意味が込められています。



「たがさぽ」ではツイッターもやっています。フォローお願いします！
@tagasapo



「たがさぽ」ホームページはこちら
<http://www.tagasapo.org/>

一般社団法人北海道町内会連合会

昭和54年、道内の町内会活動の活性化を図り、誰もが安心して暮らせる住みよいまちづくりをめざして設立。広報コンクールの他、「ひとりの不幸もみがさない住みよいまちづくり全道運動」などの事業を行っています。

➡ <http://www.d-choren.or.jp/>